



# みやざき

JC News Miyazaki

No.623

2017 April

## 3月例会メインアワー並びに公益社団法人 日本青年 会議所 九州地区協議会会長訪問例会開催のご報告

※ 安心力向上委員会 副委員長 小齊平篤志

2017年3月17日（金）に、3月例会を行いました。メンバーの皆様におかれましては、例会・メインアワー・地区アワー・懇親会と、長時間にわたりご参加いただき、誠にありがとうございました。

メインアワーでは、宮崎で津波を伴う大地震が発生した際に、宮崎JC・宮崎市・社会福祉協議会の3者で、どういった協力体制が取れるのか、意見交換を行いました。今回の意見交換をスタートラインとして、継続的、具体的な関係性が築いていければと思います。

また、地区アワー並びに交流懇親会では、小間喜会長をはじめ九州地区役員の皆様、また多くの宮崎ブロック会員会議所のメンバーにもご参加いただきました。本年度の地区の事業と想いを理解するとともに、本年度の日本JCI ASPAC鹿児島大会、そして全国大会宮崎大会に向けて、九州地区会員一丸となった協力体制を確認する場ともなったと思います。



### 時代の移り変わりに...

何十年か振りかへて東京に行ったのは娘の大学進学がきっかけでした。時の流れを恨んでしまうくらいがわりした街は、私が過ごしたことさえなかったように思えました。しかし、その変化こそが社会に必要であり、その結果が今であると思えば、それはそれで良いのだと思いました。娘が大学に進学し、これから女房と二人になるわけですが、まだ結婚して間もない頃に青年会議所に入り、たくさんのお会いがあったことを思い出しました。辛いことも楽しいことも嬉しいことも仲間とともに過ごした時間は青春そのものでした。娘もこれから楽しい時間が待っていると思うと、羨ましく思います。まだまだ老け込むのは早いと思っていた所に原稿の依頼が来たので、二つ返事で引き受けることにしました。現役の皆さんの活躍はいつ見ても希望に溢れていますね。どうかどうか楽しんで青年会議所の活動に勤んでください。

## 九州地区会頭公式訪問 Part 1

※ 未来の人財拡大委員会 月野将義

2017年3月21日火曜日に熊本県玉名市で行われました。公益社団法人日本青年会議所2017年度九州地区会頭公式訪問に参加させていただきました。今回、参加対象となっているのが、九州各LOMの入会3年未満のアカデミーメンバーとなっており、その条件に合致した私が今回参加させていただくこととなりました。

私は、今年の1月に行われた京都会議に参加し、青木照護会頭の2017年度会頭所信を拝聴したのですが、正直なかなか難しく、理解し難いなど、私とは違う世界だなあと感じておりました。しかし、今回は、その時とは違って目の前で私たち、LOM入会3年未満のアカデミーメンバー向けの講演をしていただきました。青木照護会頭がJCに入会した当時のお話や、JCに対する考え方を考えるきっかけとなった「衝撃的な原体験」の話をしていただきました。

その中で、私の中で最も心に残ったのは、JCは「日本を動かす事もできる」という事です。今でこそ世間一般で「愛国心」という言葉を使っても特に違和感が無いと思われませんが、実は、数年前にJCが「愛国心」を高めるための教育DVDを全国の小学校に配布するという計画があったとのことでした。色んな所で「待った」がかかり、その当時の会頭が国会にて証人喚問で質疑を受けるようなこともあったとお話を伺いました。結果的にはDVDの配布が行う事ができなかったようですが、そこに与えた影響は非常に大きいとのこと。JCはそういった社会を変えていく力を持った団体であり、私も全国3万5千人いるそのメンバーの一人であるという事を改めて自覚することができました。このような機会を与えていただいた事に深く感謝し、これからのJC活動に生かしていきます。



## 国際アカデミー in 熊本 プレアカデミー参加のご報告

未来の人財拡大委員会 西岡幸則

3月20日に第30回国際アカデミー in 熊本、プレアカデミーが開催されました。7月に開催される国際アカデミーを疑似体験できるプログラムで、全国各地から300名近いメンバーが集まりました。講師として2006年JCI会頭であるラース・ハシュランド氏、補助講師として2016年JCI会頭パスカル・ディケ君、2009年JCI副会頭ラファエル・ディゾン氏をお迎えし、リーダーシップを発揮する為の自己分析や自己発見をテーマとしたプログラムを体験し、多くの気付きや学びを得ることができました。

熊本青年会議所の国際アカデミーへ向けた意気込みも感じることができ、宮崎青年会議所としても来年の全国大会への機運を高める良い機会であったと思います。



## 九州地区会頭公式訪問 Part 2

※ 国際都市宮崎推進委員会 沼口十器夫

先日の3月21日(火)、熊本の司ロイヤルホテルに日本青年会議所青木会頭が訪問されるということで、2016年度同期入会の月野将義君からの誘いもあり会頭公式訪問へ参加して参りました。急遽の参加決定ということもあり、内容もよくわからないままの参加でしたが、会場へ到着すると九州各地のJCメンバーが集まっており、私をはじめとした各々が少し緊張した面持ちをしていましたのが印象的でした。その理由も式が始まってから分かったのですが、今回の参加メンバーは主にアカデミーメンバーを対象に開催されたものでした。式が始まり出席者紹介の後、その殆どの時間が青木会頭講演にあてられておりました。青木会頭は京都会議で拝聴した会頭所信時とは違い、とても融和的な口調で青木会頭のJC入会動機であったり、意識を変えさせられた衝撃的な出来事などを講演されました。講演会後の懇親会では青木会頭をはじめ副会頭の方々も、各テーブルにて熱い思いを語っていらっしゃいました。青木会頭はすべてのテーブルを回り、すべての参加者と話をされていました。後半、懇親会終了を告げる司会の制止を振り切り、参加者との意見交換をする青木会頭の熱意に周りの方も圧倒されていたのがとても印象的でした。

180分という短い時間ではありましたが、とても遠い存在に感じていた日本青年会議所青木会頭をはじめとする豪傑の面々がとても近く感じると共に、その志の高さを知りその大きさに圧倒されました。入会2年目となるこの年も、初心を忘れることなくJC活動、社業に尽力していきたいと思えます。この度は貴重な経験をさせて頂きまして、誠に有難うございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 地域再興グループ 第4回グループ会議の御礼

※ 全国大会運営会議 総括幹事 増田祐介

去る3月22日(水)、ホテルJALシティ宮崎にて、「公益社団法人日本青年会議所 地域再興グループ 第4回グループ会議」が開催され、地域再興グループ担当常任理事の岡田誠二君をはじめ、グループ内6会議体・委員会の議長委員長及びスタッフの皆様31名をお迎えし、会議及び懇親会を行いました。

会議では各会議体委員会の持つ議案をグループ全体で共有し、多くの意見、質問を出し合いながらより良い事業を構築するために熱い協議が繰り広げられました。

会議後、同会場で行われた懇親会では、宮崎の食を堪能していただいた上で、宮崎メンバーに各テーブルに座っていたいただき、ひとりひとりがおもてなしの心を持ち、接してくれたことで、参加された方々から多大な評価をいただきました。

当日は、空港からのアテンドや会場の設えを含め多くのおもてなしを宮崎メンバーにご協力いただき、ひなたの心を持った宮崎の魅力を発信するとともに、宮崎JCの力を参加者の方に発信できたことで、多くの宮崎ファンをつくれた1日となりました。

皆様のご協力、本当にありがとうございました。



## 公益社団法人富山青年会議所 対話集会及び現地調査 参加の報告

※ 全国大会構築会議 議長 宮崎孝平

3月17日に富山にて行われた対話集会及び現地調査に参加して来ました。富山青年会議所の今小路理事長の元、長い時間をかけて準備してきた問答は誰一人戸惑うことなく、しっかりと大きな声で答弁が行われており、全国大会開催に向けた真摯な姿勢が伝わってきました。来月に対話集会を行う我々も一層身が締まる気持ちになることができました。現地調査でも富山青年会議所が考えるファンクション会場を直に見ることができ、我々が準備している会場との対比を行え、我々の現地調査にしっかりと活かしていきたいと思えます。4月29日はいよいよ宮崎で最後の対話集会が開催されます。富山とは違い、来年に迫った主管 LOM としてしっかりと対話集会を行うために残り時間を無駄なく準備に取り組みたいと思えます！



## 2017年度新入会員拡大の 御礼と期間の延長について

※ 未来の人財拡大委員会 副委員長 清水洋

2017年度の会員拡大は11月14日より3月31日まで活動してきましたが、2017年度新入会員37名を迎え入れることが出来ました。これもひとえに、シニアの先輩方のお力添えのお陰です。本当にありがとうございました。また現役メンバーの皆様におかれましては年度末の忙しい中、会員拡大に奔走して頂きまして誠にありがとうございました。

しかしながら、今年度の新入会員入会者の目標を60名としていましたので目標の人数には残念ながら達成は出来ていません。2018年度に開催を控えました全国大会宮崎大会をより多くのメンバーで構築し、大会後にはメンバーが夢と希望を描き未来を切り拓いていくJAYCEEへと変革していかなければなりません。よって、2017年度の新入会員拡大期間を6月30日まで延長する運びとなりました。

私たち現役メンバーも目標達成に向けて、当事者意識を醸成して出来る限りの努力をいたしますが、いかんせん経験、人脈ともにシニアの先輩方には遠く及びません。つきましては、シニアの先輩方にもお力添えをいただきたく、再度、お願いを申し上げる次第です。どうか宜しくお願い致します。

# 5月例会メインアワーのご案内

※ 財政規則審査会議 議長 外山祐樹

平成29年5月14日(日)青島漁港におきまして、5月例会メインアワー「地域の価値を知り共に感動を~思いを一つに魚群フィーバー~」を開催いたします。

当事業は、我々が住む宮崎の知識を高め価値を発見する事が出来る事業となっています。仕事やJC活動で中々家族という時間が少ないメンバーの方、家族の絆を強くする機会となります。お子様には生まれ育っている宮崎を知っていただき地元愛を深める機会となっております。懇親会においては全国大会に向けて再度メンバー同士の懇親を深める場となります。ご家族の方もすごく貴重な体験で思い出深く笑顔溢れる事業になりますのでメンバーの皆様、ご家族と一緒に奮ってご参加ください。

## 今後の行事予定

- 4月30日(日)  
宮崎ジャズデイ2017・ユネスコ430
- 5月7日(日)  
宮崎ブロック野球大会 小林大会
- 5月8日(月)  
第5回理事会
- 5月14日(日)  
5月例会 JCの山登山
- 5月27、28日(土、日)  
宮崎ブロック大会 日向大会

## 〈宮崎JCシニアクラブ情報〉

- 4月29日(土)  
全国大会宮崎大会現地調査並びに対話集会
- 5月27日(土)  
宮崎ブロックシニアゴルフ
- 5月28日(日)  
宮崎ブロック大会 日向大会

## 全国大会に関する情報

- 3月18、19日(土、日)  
富山JC対話集会(現調)
- 3月22(水) 23(木) 27(月) 28(火)  
4月1(土) 2(日) 12日(水)  
佐賀・鹿児島・福岡・熊本・大分・長崎  
対話集会キャラバン
- 3月30日(木)  
北九州JC(全国大会に向けた意見交換)
- 4月16、17日(日、月)  
じゃがいもクラブ西日本地区大会
- 4月18日(火)  
副知事表敬訪問
- 4月29日(土)  
全国大会宮崎大会現地調査並びに対話集会
- 4月30日(日)  
全国大会運営会議 全体会議(宮崎)

## 教えて! 価値イチ太郎!のコーナー~

4月です!3月は年度末で大忙しだったという方も多いのではないのでしょうか?

さて4月と言えば新年度。そして新学期、入学の季節です。多くの皆様が新年度を迎えますが、青年会議所は1月1日から新組織となり、12月31日までとなります。しかし卒入学は時期が違い、同じ年でも先輩と後輩になる場合があります。区切りを年末年始と合わせればいろいろ統一出来ると思いますが、新年と新年度の違いをご存知でしょうか?

これは国の会計が関係しています。新年度が4月に設定されたのは明治に入ってからです。国の会計が稲作を中心としていた為に、米造りの準備を始める4月に合わせて会計時期を3月末に行ったよ

うです。そして国の補助金予算が絡むことから教育関係も国の会計に合わせて4月から新学期と統一されました。ちなみに海外は国によってバラバラです。

日本はやはり稲作文化の国。その稲作は宮崎の高千穂に天孫が降臨された事から始まったと言われております。ニニギの命が高い山の峰から稲穂を投げるとそれが大地一杯に広がり金色に大地を染めたとされる地、宮崎県の高千穂。この国の様々な起源は宮崎に繋がります!

我々が住み暮らすこの宮崎に自信と誇りを持って日々邁進しましょう!



一般社団法人 宮崎青年会議所

一般社団法人 宮崎青年会議所 広報

JC News Miyazaki / No.622 2017 March

編集・発行 / 一般社団法人宮崎青年会議所

〒880-0865 宮崎県宮崎市松山1丁目12番7号大春ビル 3F

TEL/0985-28-2522

ホームページ / <http://www.miyazaki-jc.or.jp>

E-mail / [info@miyazaki-jc.or.jp](mailto:info@miyazaki-jc.or.jp)



MIYAZAKI JC 2017/66TH ANNIVERSARY

# 一念通天

~ 宮崎の夢を描きカタチにしよう ~